



# わかば

2019. 2. 16  
第18-40号  
文責 校長 信國 寿敏

ホームページ <http://www.shokookai.org/gakkou.htm> 毎週火曜日更新

## 重点目標 一人一人が輝く教育 ～期待登校・満足下校～

### 臨時休校（2/9）のご対応、ありがとうございました。・・・通学エリアは実に広い！！

1時間毎に予報が変わり、一喜一憂する時間を過ごしました。ポートランド近辺のエリアは一律に降雪、積雪及び路面凍結が予想されることから、8日の金曜日に臨時休校を判断し保護者の皆様にお知らせをいたしました。大きな混乱もなく、皆様の適切なご対応に感謝申し上げます。

今回のケースであらためて通学エリアの広さを実感しました。私が住むビーバートン辺りはほとんど雪が降らず、正直「どうして臨時休校？」と思われた保護者も少なくなかったものと思います。

一方、調べたところ他のエリアでは、右の写真の様な出られない一面の銀世界、凍結があったようです。

全児童生徒並びに、保護者や職員が安全安心の中で、登校したり迎えたりできる事が、「期待登校・満足下校」ともなります。今後ともよろしくお願いします。



2月9日朝、一面の雪景色

### 届いた「雪だるま」の1枚の写真から異文化理解・・・「雪だるま」と「スノーマン」

臨時休校に伴い各エリアの積雪の様子を尋ねていたところ、雪景色と一緒に一枚の雪だるまの写真が届きました。

雪の日の楽しい遊びと言えば、雪だるまづくりがあります。子どもころから二段重ねに、石や炭で眉や口を作ったものでした。それが私の「雪だるま」です。

しかし、アメリカでは、「雪だるま」＝「スノーマン」は、人格化されて、頭部、胴体、下半身の三段重ねのようです。そう言えば、「オラフ」も三段だと、思い返しました。二段が当たり前と思っていた自分自身の無知にあらためて気づかされ、異文化理解をすることが出来ました。

ネット情報では、下記のようなことが書いてありました。「う～ん、なるほどね」と思いました。



江戸名所道戯尽 廿二 御蔵前の雪

『日本の「雪だるま」は、浮世絵師、歌川広景の作品「江戸名所道戯尽 廿二 御蔵前の雪」に雪だるまが描かれていますが、その形は今のような大小2段ではなく、だるまの形をしています。日本の雪だるまは江戸時代には雪だるまの側にお供えものが置いてあることから縁起物として考えられていたと推測されています。

アメリカは、SNOWMANと言いますから、より人体のプロポーションに近くなるよう頭も小さくよりリアリティーを求めるイメージから、何となくそうなっているのだと思います。』 ※要約文

# 児童生徒の作品紹介 33



今回は、小学部2年の「冬がいっぱい」や作文、中学部1年の「竹取物語」の感想文をご紹介します。

校長 信國 寿敏



				冬がいっぱい
<p>名前 桑原 翔悟</p> <p>ニジガこのおばあちゃんの家に行ったとき、白鳥とまがもがた。木のほっぺがたさえておちていて、冬たなうよあもいしました。白鳥とまがもがきれいでした。</p>				

2年 桑原 翔悟

				冬がいっぱい
<p>名前 奥川 丈</p> <p>さあ、朝外に出ていきをはーとほくといきが白くなります。そして、雪がふりはじめると、ぼくは冬になっただなあと、思いました。今年はいっぱい雪がふるといいな。</p>				

2年 奥川 丈

吐く息が白くなると、その楽しさ、面白さから、誰もがいっぱい空気を吸って、思いっきり吐き出すことをしたことがあると思います。こんなに空気を吸っているんだと、理科的な気づきがあるのも冬ならではのですね。

家の前の湖に白鳥やマガモとは、いかにも雄大なアメリカの景色ですね。水に浮かびながらも水中では、忙しく足で水をかいているのでしょうか。その様子がさし絵によく表されています。

いろいろな学年の歌やげきを見て、楽しかったです。来年の学げい会が楽しみですね。



「学げい会」  
ファウラー 峰花



わたしは、学校の学げい会にさんかしました。今年は、二年生は、十二支のげきと歌をすることになりました。わたしは、ねこのやくをしたかったので、うれしかったです。ねこのせりふをみんなまで合わせるのがむずかしかったです。

げきや歌をする時、とてもときどきしました。

ほかの学年のげきとダンスがおもしろかったので、いっぱいわらいました。

【二年生 作文】

「たのしかった学げい会」

川下 さくら



文章の中で出てくる「みんな」の言葉は、学芸会の目的を考えると大切な言葉です。学芸会を通して、学年がまとまって一つの目標に向かって頑張ることが大事です。

また、他学年の出し物から、賞賛したり喜びを味わったりすることも、学芸会の大切な目的でもあります。2019年度の学芸会はずっと先ですが、楽しみです。



【二年生 作文】

「おばあちゃんとおじいちゃんがやってくる日」

鳥居 琴葉

「やった！ おばあちゃんとおじいちゃんがかかる日だ！」  
わたしは、ほんとうにうれしかったです。わたしは、どきどきもわくわくも  
しました。

わたしのかぞくでむかえにきました。わたしは、ばあばとじいじがきたと  
きには、ほんとうにうれしくてたまらなかつたです。

わたしは、はじめにもいわないですぐにギューとしました。わたしのく  
るまはぴったり6人ぶんのせきがありました。わたしとおねえちゃんとおかあ  
さんとおとうさんとおばあちゃんとおじいちゃんのおぶんでした。

わたしたちは、いえにかえりました。おじいちゃんとおばあちゃんは、いっ  
ぱいのものをもってきました。つぎの日は、クリスマスでした。おじいちゃん  
とおばあちゃんはクリスマスプレゼントももってきてくれました。わたしは、  
プレゼントをあけるのがまてなかつたです。

あしたになりました。

クリスマスツリーのしたにサンタさんのプレゼントもありました。わたしは  
プレゼントをあけました。おばあちゃんとおじいちゃんのプレゼントは、パソ  
コンをもらいました。

それは、わたしとわたしのおねえちゃんのもです。いっしょにつかうのも  
もういっこあります。ママとパパからもらったホワイトボードもありました。  
ホワイトボードは、べんきょうもゲームにもべんりです

一ばんにたのしみになっていたのは、もう一人のおばあさんからの「たまごっ  
ち」です。わたしは、まいにちべんきょうをしたあと、それであそんでいま  
す。たのしいです。あとそのおばあちゃんからは、おかしもありました。

よるになりました。

わたしは、ごちそうをたべました。いっぱいありました。おいしかったです  
です。いいクリスマスです。



本当に心の底から溢れんばかりの嬉しさ、喜びが、波状的に書かれよく伝わってきます。これだけ  
熱烈な歓迎をされたら、おじいちゃん、おばあちゃんは、また来ないわけにはいきませんね。

私も孫が二人いますので、祖父母様の孫に会いたい気持ちはよくわかります。たぶん、渡米される  
間際まで、「あれを持っていこう、これは喜ぶかな」と、喜びの悩みがあったことかと思えます。

「あした」や「よる」など、場面展開を考えた作文の工夫は、素晴らしいですね。

【中学部一年】

「かぐや姫について考える」

黒堀 紗加



「竹取物語」における主人公、かぐや  
姫は五人の求婚者に、それぞれ難題を出  
しました。かぐや姫の望む品々は、どれ  
も入手が至難のものばかりでした。あ  
んのじょう、五人全員が望みの品を手にす  
ることが出来ず、求婚は失敗に終わしま  
した。

私は、かぐや姫は「結婚するのを恐れ  
ていた」のだと思いました。かぐや姫が  
求婚者に難題を出したのは、結婚を諦め  
させたかったのです。なぜなら、かぐや  
姫は自分自身が八月の十五夜に月に帰ら  
ねばならないことを知っていたのです。  
もし誰かと結婚すれば、月に帰る時、そ  
の人をひどく悲しませると、思ったのだ  
と考えました。

もし、私がかぐや姫なら同じことをし  
たと思います。結婚をはっきりとは断ら  
ず、しかし、必ず失敗をさせる良い策だ  
なと思いました。現代も「蓬萊の玉の枝  
竹取物語から」でも、人を思いやる気持  
ち、なにかをする気持ちは変わらないと  
思いました。



「かぐや姫」については、ファンタジックなおとぎ話の世界観しか持っていませんでしたが、現代にも通じるようなリアルな内容があったのですね。相手のことを思っただけの秘策とも思える難題で、誰もが出来なければ、差もつかず優劣や嫉妬なども生まれないと考えてのことでしょうか。  
かぐや姫の思いや行動をとおして、人との関わり方や接し方、伝え方までも学んだようです。

第39回海外子女文芸コンクールの紹介は、今回で最終回です。文部科学大臣賞を受賞した作文をご紹介します。  
※海外子女教育11 No549から切り貼りしてpdf転写



文部科学大臣賞

うきなり、ひらななひらな

セントラルケンタッキー補習授業校

小一 松崎 玲奈

三月に、ようちえんを、そつえんしてアメリカ、ケンタッキー州にきました。

五月から、アメリカの、しょうがつこう、一年生のクラスに、かようことになりました。

がつこうに入って、さいしよの日、せんせいから、

「らいしゅう、スペリングテストがあります」と、言っ、かみを、わたされました。

まだ、CATキヤットしか、かけないわたしの目のまえには、いきなり、うちゅうひこうしアストロノットや、おいつこネフイユ、八月オーガスト、むすめドーターなど、みたことのない、えいごが、せんぶで十二、ならんでいました。

やりたくない！と、おもいました。

そうだ！せんせいが、スペリングテストがあります、と言ったのを、わからなかったことにすればいい。もし、わたしが一こも、かけなくても、きつと、せんせいは、ゆるしてくれるとおもいました。

「いやだ、やりたくない」と、大きなこえで、言いました。

すると、おかあさんは、  
「おかあさんも、ことものころ、ニュージーランドにすんでいたとき、スペリングテストが大きらいだった。いつもにげていた。

でもね、ほかのテストは、なにがでてくるかわからないけど、スペリングテストは、かならず、この十二がでて、さきに、わかっていくんだよ。この十二さえかければ、いい、おしい

いテストだったのに、いまから、かんがえると、おかあさん、もったいないことになった、おもうよ」

と、言いました。

そして、

「おほえかた、おしえてあげるから、おかあさんといっしょに、がんばろう」と、言ってくれました。

それから一しゅうかん、まいにち、がんばってべんきようしました。おかあさんが、よみか

たも、スペルのおほえかたも、おしえてくれました。

トイレのかべに、おおきくかいたかみを、は

つてくれました。

おかあさんが、せんせいになつて、えいごをよんで、わたしがいて、いえてなんども、なんども、スペリングテストを、してくれました。テストの日のあさ、がつこうにつくまでのあいだ、くるまの中で、もういちど、おかあさんといっしょに、おさらいを、しました。

おかあさんが、こんなことも、言っていました。

「日本人は、あいうえおを、五十こもおほえなくて、いけない。カタカナを入れると百こ。

かんじも入れると、ものすごいかずになるけど、アメリカ人は、アルファベットは二十六こしかないんだよ。

あなたは、ひらがなも、カタカナもかけるし、かんたんなんじも、かけるんだから、たった二十六このえいごなんて、かんたんよ」

そのことをきいたら、きゅうに、ゆうきがわいてきました。

テストは、せんぶかけました。百てんでした。せんせいが、てんすうのよこにAプラスをかいてくれました。よくみると、プラスが、五こも、ついていました。

いえにかえつて、おかあさんにみせると、びっくりして、

「Aプラスファイブは、おかあさん、はじめてみたよ」と、言いました。

ギューと、だきしめてくれました。いっばい、いっばい、ほめてくれました。

そのテストのかみは、キツチンのかべに、は

つてくれました。

テストが、おわつたあとでわかつたことがありました。それは、アメリカは、五月で、学年がおわつてしまうので、それは、一年生さいごのスペリングテストでした。わたしが、アメリカのがつこうの一年生に、入つて、さいしよで、さいごのスペリングテストでした。

やつてよかつた！にげなくてよかつた。きつと、にげることは、かんたん。なにかにチャレンジするときは、こわいけどわたしだつて、やればできるんだ。

にげるのではなく、チャレンジすることをおしえてくれたおかあさん、ありがとう。

いきなり、うちゅうひこうしでも、ちゃんとできたよ。

Astronaut  
Nephew  
August  
Daughter